

ISSN 2185-9787

さやばね

ニューシリーズ

Mar. 2011 No. 1

日本甲虫学会

SAYABANE N.S.
The Coleopterological Society of Japan

東京都三頭山「檜原都民の森」でバナナトラップにより 採集した甲虫類

野村周平

国立科学博物館動物研究部 (nomura@kahaku.go.jp)

The Beetle Species Collected by Banana Traps from Mt. Mitôsan (Hinohara-tomin-no-mori), W Tokyo

Shûhei NOMURA

緒言

2008年7月、帝京平成大学学生の高野宏之氏が筆者のところで博物館実習をすることになり、東京都檜原村「檜原都民の森」(三頭山)において、調査許可を得て、FIT調査と、バナナトラップ調査を行った。このうちFIT調査の結果については、アリヅカムシと若干の小甲虫について、野村(2008)により報告した。また、その他の甲虫(すべてではない)については、月刊むし誌に「FITかけある記(その4)」として投稿中である。

この際に行ったバナナトラップの結果については、これまで発表していなかったが、FITの採集結果とともに、平野幸彦氏にすでに同定いただいているので、この場を借りて発表したい。

稿を草するにあたり、多くの甲虫種の同定をいただいた小田原市の平野幸彦氏に厚く御礼申し上げます。また、調査の実施にあたってご助力いただいた、帝京平成大学の高野宏之氏に厚く感謝の意

を表したい。さらに今回の調査許可申請手続きと現地における調査に関してご協力を賜った、中山恵理様(東京都環境局自然環境部)、浦野守雄様(東京都檜原都民の森管理事務所)、中川春菜様(環境省奥多摩自然保護官事務所)に心より感謝申し上げます。

本調査は、科博経第88号により平成20年7月2日付国立科学博物館動物研究部長名で承認願いを提出し、平成20年7月4日付20環自緑第314号にて受領した承認文に基づいて実施した。

調査方法

調査地である東京都檜原都民の森(ひのはらとみんのもり)は、東京都の西端部、奥多摩地域にあり(図1A)、標高約1,000~1,500m、ブナ、ミズナラの天然林が残されている。都民の森は三頭山(1,531m)の南東斜面に位置し、秩父多摩甲斐

国立公園に含まれており、一部は特別保護地区に指定されている。今回調査を実施した地点は、当園地内の東側で、特別保護地区には該当しないが、隣接地ということで、環境省関東地方環境事務所および東京都環境局の指導と監督の下で行った。

調査に用いたトラップの仕様は、いわゆるノムラホイホイである(図1C:野村2003参照)。1.5または2リットルのペットボトルの上部を切断し、上下を逆さにして、ボトルの切断面に針金で結びつけ、開閉できるようにした。さらに透明な胴部4面のうち3面をスプレーラッカーで迷彩色に塗装した。1ボトルにつき1本のバナナを用い、皮をむいて皮も実もボトルの中に入れ、数日間のうちに分解するようにした(図1D)。

当地(図1A, B)におけるバナナトラップ調査は下記の要領で行なった。2008年7月9日に当地を訪れ、鞆口峠付近(図1B:標高約1,100m)に10基のトラップを設置した。その後一週間ごとに3回当地を訪れ、トラップの回収と再設置を行った。ちなみにこれはFITの設置回収とまったく一致している。標本の採集者は先に述べた高野氏および野村である。調査結果のデータは以下のように略記した。B1:7月9~16日;B2:同16~23日;B3:同23~30日である。

調査結果

Carabidae オサムシ科

1. *Colpodes (Scotagonum) aequalis* Jedlička, 1936
ウスグロモリヒラタゴミムシ 1 ex. B3.

Synteliidae エンマムシモドキ科

2. *Syntelia histeroides* Lewis, 1882
エンマムシモドキ(図2A) 1 ex. B2.

Leiodidae タマキノコムシ科

3. *Nemadus?* sp. 3 exs. B3.

Staphylinidae ハネカクシ科

4. *Nodynus leucofasciatus* Lewis, 1879
シラオビシデムシモドキ(図2B)
2 exs. B1; 6 exs. B2; 2 exs. B3.
5. *Aleochara curtula* (Goeze, 1777)
ナカアカヒゲブトハネカクシ 3 exs. B2.
6. *A.* sp. 1 1 ex. B1; 1 ex. B2.
7. *A.* sp. 2 14 exs. B3.
8. *A.* sp. 3 2 exs. B2; 3 exs. B3.
9. *Phloeonomus (Phloeonomus) kyushuensis*
(Watanabe, 1962) 1 ex. B3.



図1. A 三頭山「檜原都民の森」からの展望; B 鞆口峠付近; C 鞆口峠付近に設置したバナナトラップ; D 同左拡大。

10. *Tachinus (Tachinus) trifidus* Sharp, 1888
ネアカマルクビハネカクシ 1 ex. B2.
11. *T. sp.* 1 ex. B1; 16 exs. B2; 33 exs. B3.
12. *Sepedophilus germanus* (Sharp, 1874)
ムクゲヒメキノコハネカクシ 1 ex. B2.
13. *Lordithon (Lordithon) cinctiventris* (Sharp, 1888)
3 exs. B2; 3 exs. B3.
14. *Carphacis zerchei* Schülke, 1995 1 ex. B3.
15. *C. sp.* 1 ex. B3.
16. 属不明のハネカクシの一種
1 ex. B1; 3 exs. B2.
17. *Thamiaraea (Thamiaraea) diffinis* Sharp, 1888
セビロチビハネカクシ 7 exs. B2; 15 exs. B3.
18. *Eucibderus japonicus* Sharp, 1874
ハイイロハネカクシ
2 exs. B1; 1 ex. B2; 1 ex. B3.
19. *Ontholestes gracilis* (Sharp, 1874)
サビハネカクシ 1 ex. B3.
20. *Velleius dilatatus* (Fabricius, 1787)
ナミクシヒゲハネカクシ (図2C)
9 exs. B1; 9 exs. B2; 13 exs. B3.
21. *V. setosus* Sharp, 1889
コクシヒゲハネカクシ (図2D)
17 exs. B1; 22 exs. B2; 19 exs. B3.
22. *Philonthus (Philonthus) caeruleipennis*
caeruleipennis (Mannerheim, 1830)
ルリコガシラハネカクシ (図2E)
1 ex. B2; 1 ex. B3.
23. *P. (P.) liopterus* Sharp, 1889
コゲチャコガシラハネカクシ
7 exs. B1; 4 exs. B2; 24 exs. B3.
24. *P. sp. 1* 1 ex. B3.
25. *P. sp. 2* 1 ex. B2; 2 exs. B3.
- Lucanidae クワガタムシ科
26. *Lucanus maculifemoratus* Motschulsky, 1861
ミヤマクワガタ 3♂ B1; 3♂ B2.
27. *Dorcus striatipennis striatipennis* Motschulsky,
1861
スジクワガタ 4♂ B3.
28. *D. rectus rectus* (Motschulsky, 1857)
コクワガタ 1♂ B3.
- Scarabaeidae コガネムシ科
29. *Heptophylla picea* Motschulsky, 1857
ナガチャコガネ 1 ex. B3.
30. *Aleurostictus subopacus* (Motschulsky, 1887)
アオアシナガハナムグリ (図2F)

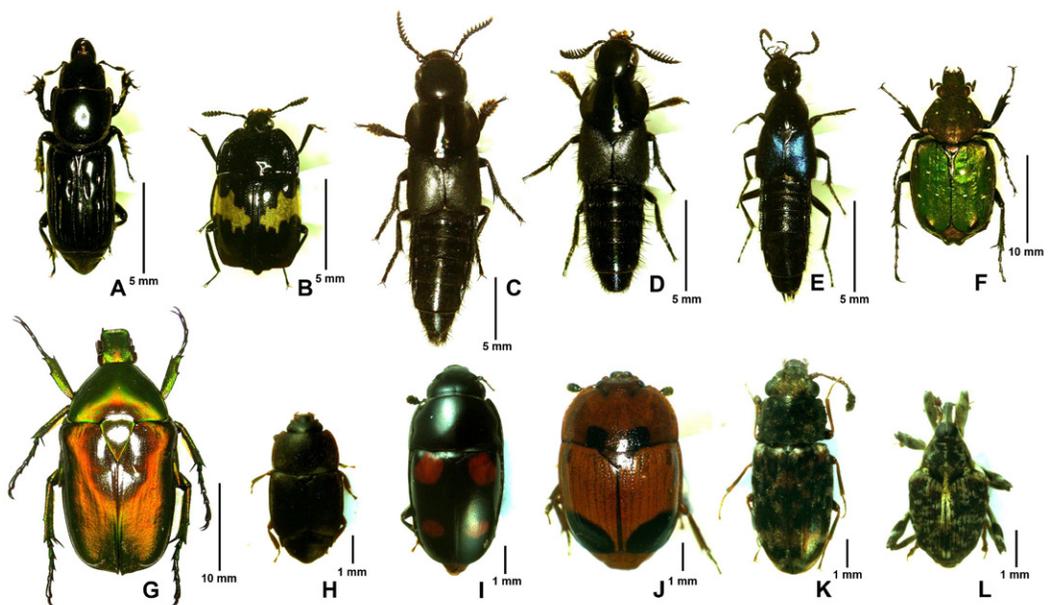


図2. A エンママシモドキ; B シラオビシデムシモドキ; C ナミクシヒゲハネカクシ; D コクシヒゲハネカクシ; E ルリコガシラハネカクシ; F アオアシナガハナムグリ; G アオカナブン; H トドデオキシスイ; I アカハラケキシスイ; J シリグロオケキシスイ; K オオクチキムシダマシ; L *Metailma* sp.

1 ex. B2.

31. *Rhomborhina (Rhomborhina) unicolor unicolor*
Motschulsky, 1861
アオカナブン (図2G) 2 exs. B3
32. *Protaetia (Liocola) cataphracta* Arrow, 1913
ムラサキツヤハナムグリ 1 ex. B3

Elateridae コメツキムシ科

33. *Ampedes (Ampedes) japonicus japonicus*
Silfverberg, 1977
アカアシクロコメツキ 1 ex. B1.

Nitidulidae ケシキスイ科

34. *Carpophilus titanus* Reitter, 1884
トドデオキスイ (図2H)
42 exs. B1; 46 exs. B2; 91 exs. B3.
35. *C. sibiricus* Reitter, 1879
ヘリグロデオキスイ (=ハラグロデオキスイ)
2 exs. B1; 10 exs. B2; 7 exs. B3.
36. *Epraea (Epraea) domina* Reitter, 1873
ヒメヒラタケシキスイ 5 exs. B3.
37. *E. spp?* 5 exs. B1.
38. *Haptoncus ocellaris* (Fairmaire, 1849)
モンチビヒラタケシキスイ
4 exs. B2; 10 exs. B3.
39. *Soronia fracta* Reitter, 1884
オオキマダラケシキスイ
1 ex. B2; 2 exs. B3.
40. *Cryptarcha strigata* (Fabricius, 1787)
ナミモンコケシキスイ
8 exs. B1; 2 exs. B2; 4 exs. B3.
41. *Librodor rufiventris* (Reitter, 1879)
アカハラケシキスイ (図2I)
6 exs. B1; 4 exs. B2; 7 exs. B3.
42. *L. japonicus* (Motschulsky, 1857)
ヨツボシケシキスイ 1 ex. B1; 3 exs. B2.
43. *Oxycnemus lewisi* (Reitter, 1884)
シリグロオオケシキスイ (図2J) 1 ex. B1.

Tenebrionidae ゴミムシダマシ科

44. *Strongylium brevicorne* Lewis, 1894
ウスイロゴミムシダマシ 1 ex. B1; 1 ex. B2.
45. *Gonocephalum coriaceum* Motschulsky, 1857
コスナゴミムシダマシ 1 ex. B1.

Salpingidae チビキカワムシ科

46. *Elacatis kraatzi* Reitter, 1879
オオクチキムシダマシ (図2K) 2 exs. B3.

Curculionidae ゾウムシ科

47. *Sipalinus gigas* (Fabricius, 1775)
オオゾウムシ 2 exs. B1; 5 exs. B2; 6 exs. B3.
48. *Syrotelus septentrionalis* (Roelofs, 1873)
オオクチカクシゾウムシ 1 ex. B1.
49. *Metialma* sp. (図2L) 1 ex. B2.

以上, 49 種を確認した.

考察

全体として, 確認された種数 49 はあまり多いとはいえない. しかし, 夏季, この山域における各種の顔ぶれと 3 回の回収にわたる個体数の推移は注目に値する点がいくつかある.

第一に, 平地~低山地のバナナトラップ採集で多く得られるクワガタムシ類の種数, 個体数が 3 種 11 頭であった点については, 非常に少ないという印象がある. これは調査地の標高が 1,100m と高く, 針葉樹の植林地に面していた点が反映していると思われる. しかし一方で, エンマムシモドキ, アオアシナガゴガネ, ムラサキツヤハナムグリなど, 一般には個体数が少ない種が得られている点は注目される.

逆に個体数が多かったのはケシキスイ類であり, 10 種 261 頭であったが, 個体数の 2/3 ほど (179 頭) がトドデオキスイである. この点はこの山域の特徴として記録しておくべき点であるといえる.

さらに種数が多かったのがハネカクシ類 (22 種) である. 今回の結果に限らず, 関東山地の高所でバナナトラップを行うと, 大型種ではクシヒゲハネカクシ (*Velleius*) の 2 種の個体数が多い. 一方, 山梨県内の高所 FIT で多数が採集されたハイイロハネカクシが少ないながらコンスタントに得られている点もまた注目される.

引用文献

- 野村周平, 2003. 採集法解説シリーズ [7] ノムラホイホイ. 鯉角通信, (7), 45-52.
- 野村周平, 2008. 東京都檜原村三頭山「檜原都民の森」で FIT により採集したアリヅカムシ, イトヒゲニセマキムシおよびクロアリヅカエンマムシ. 甲虫ニュース, (164), 16-21.